

Nintendo Switch、国内累計 1,500 万台を突破！

歴代ソフト売上トップは累計 560 万本超の「あつまれ どうぶつの森」。

ゲーム総合情報メディア「ファミ通」は、任天堂が2017年3月3日に発売したゲーム機「Nintendo Switch」(以下、ニンテンドースイッチ)の国内推定累計販売台数を以下の通りまとめました。

■「ニンテンドースイッチ」国内推定累計販売台数

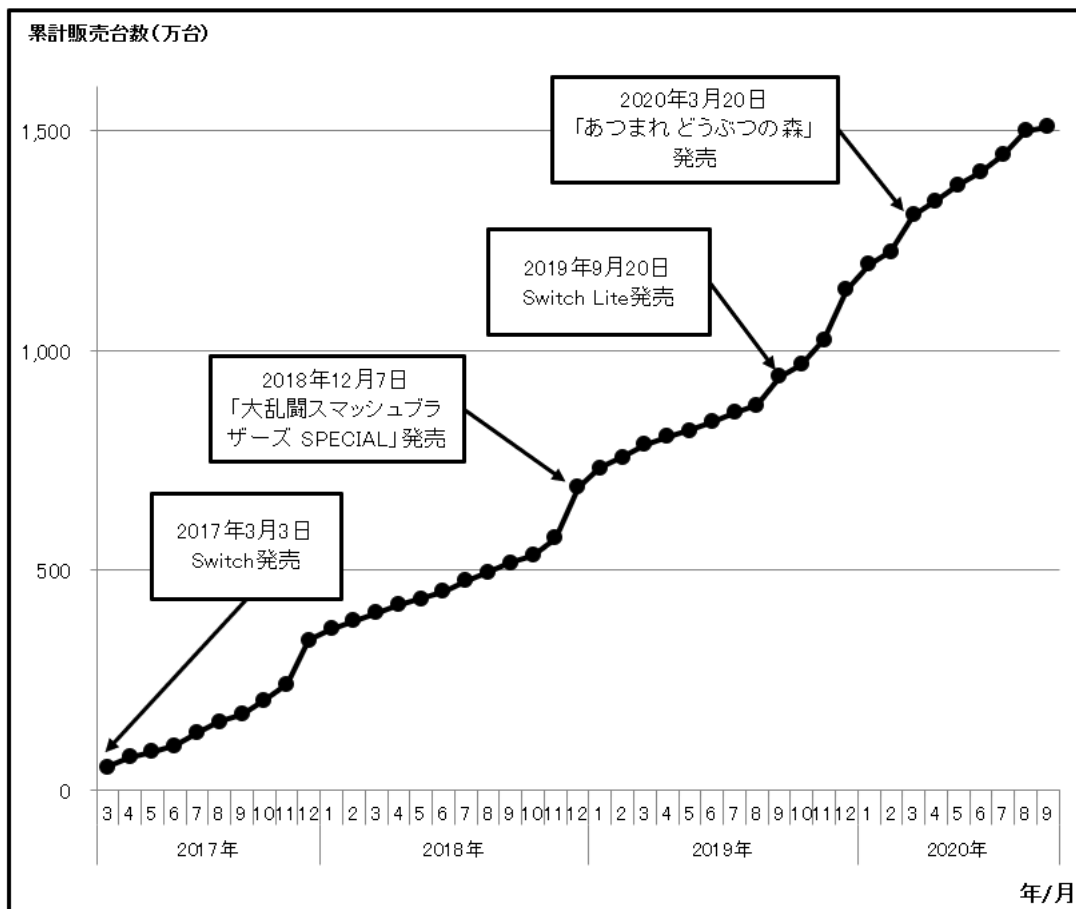
(集計期間:2017年3月3日~2020年9月6日/販売週数:184週)

国内推定累計販売台数: 15,073,025 台

※Nintendo Switch Lite 含む

【ニンテンドースイッチ 国内推定累計販売台数推移】

(集計期間:2017年3月3日~2020年9月6日 ※2020年9月の集計は1週目のみ)



※ファミ通調べ

【ニンテンドースイッチ向けソフト 国内推定累計販売本数 TOP5】

(集計期間:各発売日～2020年8月30日 ※1週間までの集計)

単位:本

順位	タイトル名	メーカー	発売日	推定累計販売本数
1	あつまれ どうぶつの森	任天堂	2020/3/20	5,628,462
2	大乱闘スマッシュブラザーズ SPECIAL	任天堂	2018/12/7	3,809,943
3	ポケットモンスター ソード・シールド	ポケモン	2019/11/15	3,717,997
4	スプラトゥーン 2	任天堂	2017/7/21	3,544,763
5	マリオカート 8 デラックス	任天堂	2017/4/28	3,131,858

※ファミ通調べ

今回の速報について

任天堂のゲーム機「ニンテンドースイッチ」(2017年3月3日発売)は、発売から184週(約3年6ヵ月)で国内累計販売台数1,500万台を突破しました。

また、ニンテンドースイッチ向けソフトでは、「あつまれ どうぶつの森」(任天堂/2020年3月20日発売)が562.8万本※を売り上げ、累計販売本数トップとなっています。

年末にかけては、「マリオカート ライブ ホームサーキット」(任天堂/10月16日発売予定)や、「ゼルダ無双 厄災の黙示録」(コエーテックモゲームス/11月20日発売予定)といったタイトルの発売も控えており、今後の動向が注目されます。

※ソフトの累計販売本数は2020年8月30日まで、パッケージ版のみの集計となっております。(ニンテンドースイッチの累計販売台数は2020年9月6日までの集計。)

※本データを記事にてご使用になる場合は、ファミ通調べ、もしくはゲーム雑誌「ファミ通」を発行する当社(KADOKAWA Game Linkage)調べなど、必ず「ファミ通」というブランド名の記載をお願いいたします。

◆「ファミ通」について



あらゆるゲーム情報を取り扱う、国内最大級のゲーム情報総合メディア。1986年より刊行しているゲーム総合誌「週刊ファミ通」(毎週木曜日発売)をはじめ、ゲーム・エンタメ情報サイト「ファミ通.com」、スマホゲーム情報サイト「ファミ通 App」、eスポーツ情報サイト「ファミ通 App VS」といったWebサイトを展開。そのほか、子ども向けゲーム情報誌「てれびげーむマガジン」、「ファミ通チャンネル」や「ファミ通 App YouTube チャンネル」などの動画配信チャンネル、攻略本やビジュアルファンブックなど、ファミ通グループではさまざまなメディアやコンテンツを展開しています。

「週刊ファミ通」公式サイト: <https://www.enterbrain.co.jp/weeklyfamitsu/>

「ファミ通.com」公式サイト: <https://www.famitsu.com/>

「ファミ通 App」公式サイト: <https://app.famitsu.com/>

「ファミ通 App VS」公式サイト: <https://appvs.famitsu.com/>